

平成29年9月1日

熊本県教育委員会教育長 様
各市町村教育委員会教育長 様
各小中学校長 様
各教育関係者 様

大津町教育委員会 教育長 齊藤 公拓
大津町立大津小学校 校長 山本 雄二

平成26～29年度 文部科学省指定 研究開発学校
4年次（最終年次）研究発表会のご案内

研究主題

**実生活に生かすことができる
思考力・判断力・表現力を育成する授業の創造
～新教科「生活数理」を通して～**



平成29年**11月1日**（水）

主催：大津町教育委員会

大津町立大津小学校

研究会日程

9:00 9:30 10:05 10:15 11:00 11:10 11:55 13:00 14:20 14:30 16:00 16:10

受付	開会行事 研究概要説明	移動	公開授業Ⅰ 2年2組・4年1組・6年3組 特別支援学級(低学年)	移動	公開授業Ⅱ 1年3組・3年3組・5年3組 特別支援学級(高学年)	昼食 休憩	授業研究会 各学年及び 特別支援学級	移動	講演会 文部科学省教育課程調査官 笠井健一先生	閉会行事
----	----------------	----	--	----	--	----------	--------------------------	----	-------------------------------	------



「生活数理」で見られる子どもの姿
 ゴールを見据えた学びの中で自らの考えを表現し、他者との協働によって、試行錯誤していきます。

「生活数理」他教科・他領域との大きな違い

- ①実生活の中にある課題から出発し、実生活に生かされること
- ②課題解決過程において、算数を使って考え判断していくこと

「生活数理」特徴

- ①リアリティ
- ②思考・判断・表現の場において数理的な処理を伴うこと
- ③決定の場で、数理的なことだけでなく、価値観や思いなどが加味された交流があること
- ④実際の生活で考えたことが反映されること



「何を学ぶのか」
 生活数理では、学習課題を
 実生活の中から取り上げます

「どのように学ぶのか」
 生活数理では、算数での学びや
 数学的な生活経験を生かします



「何ができるようになるのか」
 生活数理では、新たな
 資質・能力を設定します



新教科「生活数理」は、新しい学習指導要領の基本理念に沿っています。
 「生活数理」の授業から、これからの学びのあり方を一緒に考えてみましょう。

公開授業

	題材名	学習活動	授業者	助言者
1年3組	ふれあい祭での 買い物の 計画を立てよう	ふれあい祭での買い物の計画を立てることを通して、150円で買える品物の組み合わせを考えます。	宇田 展子	熊本県立教育センター 指導主事 浅井 重光
2年2組	来て来て！ おもちゃ まつり	1年生を楽しませる大きさや長さを工夫したおもちゃを作り、それを使ったゲームの得点について考えます。	吉田 成美	熊本県立教育センター 指導主事 林田 祐二
3年3組	からいも 収穫祭	自分たちが育てたからいもで料理を作り収穫祭をするために、必要なからいも1kgの組み合わせを考えます。	谷口 夕佳	熊本大学教育学部 教授 山本 信也
4年1組	10年間 ありがとう 大作戦	2分の1成人式で家族に贈る写真立てを作るために、学級で必要な材料の数量を見積もります。	佐々木 渚	県教育庁教育指導局 義務教育課指導主事 谷上 健作
5年3組	めざせ！ 大津小ワールド カップ2017	サッカー大会の計画で、コート大きさやコート間の長さなどを、みんなが楽しく安全にするために話し合います。	松浦亜希子	熊本大学大学院 准教授 宮脇 真一
6年3組	満喫！ アトラクシ ョン ツアー	修学旅行で行くアトラクション施設を満喫するために制限時間内にグループで効率よくまわる方法を話し合います。	田中 大智	大津町立護川小学校 校長 鹿瀬島 優
特別支援 (低学年)	買い物の計画 を立てよう	ふれあい祭の時に、決められた予算内で上手に買い物ができるように買い物の計画を立てます。	宮野 秀一 長船 輝美 中野真由美	大津町立大津東小学校 校長 松原 弘治
特別支援 (高学年)	買い物の計画 を立てよう	1年のまとめとなるスマイルパーティーに向けて、メニューと予算、アンケートをもとに買い物の計画を立てます。	敷地 久子 工藤 波子 甲斐 清美 宮本 昭洋	



講師 笠井 健一先生
 文部科学省 国立教育政策研究所
 教育課程研究センター 研究開発部
 教育課程調査官

講演会

演題
「学びに向かう力と『生活数理』がもつ可能性」

ご挨拶

初秋の候、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、本校では平成26年度から4年間、文部科学省研究開発学校の指定を受け、算数での学びや数学的な生活経験を実生活の課題につなげて主体的・協働的に解決していく新教科「生活数理」の開発に取り組み、児童の実生活に生きる思考力・判断力・表現力の育成をめざした研究を積み重ねて参りました。

つきましては、研究の最終年次にあたってその取組の一端を公開し、皆様からご指導・ご助言を賜りたく存じます。どうぞご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

大津町立大津小学校長 山本 雄二

2 研究会参加申し込みについて

- *申込票に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。
- *昼食は、注文を承ります。ご希望の際は、事前申し込みをお願いいたします。お弁当600円(お茶付き)です。
- *駐車場については、本校グラウンド及び近くの町文化ホール駐車場をご利用ください。

申込が切 10月13日(金)



〒869-1234
 熊本県菊池郡大津町引水210番地
 大津町立大津小学校
 TEL 096-293-2065 FAX 096-293-2816
 E-mail oozusyo@tsubaki.higo.ed.jp
 教頭 松本 誉 宛



大津小児童会
 キャラクター
 「おおづっぴ」

本校の研究内容につきましては、ホームページにも掲載しております。
 (随時更新中)
 ホームページアドレス
<http://es.higo.ed.jp/oozu/>

申 込 票

所 属	お 名 前	参観学年(2つ)	分科会参加(1つ)	昼食希望
		1・2・3・4・5 6・特支(低・高)	1・2・3・4 5・6・特支	有・無
		1・2・3・4・5 6・特支(低・高)	1・2・3・4 5・6・特支	有・無
		1・2・3・4・5 6・特支(低・高)	1・2・3・4 5・6・特支	有・無